

# 2021年度事業報告

公益財団法人 小野医学研究財団

当財団は1988年11月21日に厚生大臣の認可を受け設立し、2011年3月28日付、内閣府より設立の認可を受けて、設立登記日：2011年4月1日、公益財団法人へ移行し、定款に定められた事業を開始した。2021年4月1日より2022年3月31日までの2021年度の事業活動として、定款第3条の脂質代謝異常の分野に関する研究助成、褒章を行うほか各種事業を推進し、この分野の治療、研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした第4条の事業のうち、下記の事業を実施した。

## 2021年度事業

2020年11月25日に開催された第31回理事会において、2021年度の事業が決定され、その事業計画に基づき次の通り実施された。

### 1. 研究助成事業・・・応募期間：2021年6月1日～7月31日

研究助成および研究奨励助成（2021年6月1日現在満40歳以下の研究者）については、医学・生命科学系の研究機関（大学・研究所等）298軒、および当財団理事、評議員に推薦を依頼し、また募集要項を財団ホームページに掲載した。更に広く募集を行うために、日本脂質生化学会ホームページに掲載するとともに会員一斉メールを行った他、日本内分泌学会メールマガジンに配信、各ホームページ[JST 広報ポータル部サイエンスポータル、大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）、日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本神経学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会]、および各6月発刊号（公益法人協会、日本循環器学会会告、日本動脈硬化学会学会誌 News & Scope）に掲載して、候補者の受付を行った。応募課題については、当財団の選考委員（8名）で審査した後、選考委員会で選出、理事会の承認を得て助成者を決定した。

2021年12月20日ニュースリリースするとともに当財団ホームページに掲載した。

- (1) 第34回研究助成 応募件数 88件、助成件数 12件、採択率 13.6%
- (2) 第30回研究奨励助成 応募件数 48件、助成件数 16件、採択率 33.3%

## 研究助成・研究奨励助成の推移【過去10年間】

応募件数	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
研究助成	60	64	73	76	94	79	86	74	70	<b>88</b>
研究奨励助成	46	62	83	53	84	67	57	49	61	<b>48</b>
合計	106	126	156	129	178	146	143	123	131	<b>136</b>

助成件数	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
研究助成	10	10	10	10	12	12	12	12	12	12
研究奨励助成	10	10	20	10	16	16	16	16	16	16
合計	20	20	30	20	28	28	28	28	28	28

  

採択率	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
研究助成	16.7%	15.6%	13.7%	13.2%	12.8%	15.2%	14.0%	16.2%	17.1%	13.6%
研究奨励助成	21.7%	16.1%	24.1%	18.9%	19.0%	23.9%	28.1%	32.7%	26.2%	33.3%

## 2. 褒章事業(早石修記念賞)・・・推薦期間：2021年6月1日～8月31日

早石修記念賞については、当財団の指名する下記14学会および当財団理事、評議員、歴代受賞者に推薦を依頼した。

日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本脂質生化学会、日本循環器学会  
 日本神経学会、日本神経精神薬理学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本動脈硬化学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会

推薦書については、当財団の早石修記念賞選考委員(常任委員3名、外部委員2名、歴代受賞者3名)で審査した後、選考委員会で選出、理事会の承認を得て受賞者を決定した。

### 第5回早石修記念賞

《受賞者》

木下 タロウ博士

《所属機関および役職》

大阪大学 寄附研究部門 微生物病研究所 藪本難病解明寄附研究部門 免疫学  
 フロンティア研究センター 糖鎖免疫学研究室 教授

《受賞対象となった研究業績》

「グリコシルホスファチジルイノシトールに関する生化学的・医学的研究」

## 3. 第32回研究成果発表会および第4回早石修記念賞贈呈式・記念講演会

2021年6月12日、千里ライフサイエンスセンターにおいて予定していた第32回(2019年度助成者)研究成果発表会および第4回早石修記念賞記念講演会は、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために中止した。尚、第32回研究助成者の研究成果はオンデマンド配信で報告し、第4回早石修記念賞贈呈式は当財団理事会終了後に執り行われた。

## 4. 研究成果概要のデータベースへ登録

2019年度助成成果報告を助成財団センターの採択課題データベースを利用して、小野医学研究財団ホームページに公開した。

## 第 34 回（2021 年度）研究助成対象者 12 名

助成額：1 件につき 200 万円 （五十音順、敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
ありま ゆういちろう 有馬 勇一郎	特任 准教授	熊本大学 国際先端医学研究機構 心臓発生研究室	ケトン体代謝に注目した肥満合併心不全病態形成機序の解明
いしたに とおる 石谷 太	教授	大阪大学微生物病研究所 生体統御分野	超短命魚をモデルとした中性セラミダーゼによる個体老化制御機構の解明
いのうえ だいち 井上 大地	上席研究員 (グループ リーダー)	神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 血液・腫瘍研究部	脂質過酸化に基づく造血制御機構の解明
いのくち じんいち 井ノ口 仁一	特任 教授	東北医科薬科大学 分子生体膜研究所 機能病態分子学教室	TLR4 の新規内因性リガンド“GM3 ガングリオシド”による急性炎症病態の制御
いまい ゆずる 今居 譲	前任 准教授	順天堂大学医学部附属病院 順天堂医院 脳神経内科	パーキンソン病リスク脂質と創薬標的の探索
えんどう ゆうすけ 遠藤 裕介	室長	かずさ DNA 研究所 オミックス医科学研究室	「免疫-ウイルス-脂質代謝連関」を基軸とした抗ウイルス応答メカニズムの解明
くぼた てつや 窪田 哲也	部長	朝日生命成人病研究所 糖尿病代謝内科	NAFLD における腸内細菌/腸内代謝産物の役割の解明
すがなみ たかよし 菅波 孝祥	教授	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野	死細胞の脂質代謝変容がもたらす新たな炎症慢性化機構の解明
すぎもと ゆきひこ 杉本 幸彦	教授	熊本大学大学院 生命科学研究部（薬学系）	ω3/6 脂肪酸バランス破綻が母性行動に与える影響と分子機構
なかや みちお 仲矢 道雄	准教授	九州大学大学院薬学研究院 疾患制御学分野	線維化促進受容体の脂肪酸、脂質リガンドの探索
ほしの あつし 星野 温	学内 講師	京都府立医科大学 循環器内科学	リポファジーの非アルコール性脂肪肝炎保護機構の解明並びに活性化薬探索
みなみ たかし 南 敬	教授	熊本大学生命資源研究支援センター 大学院生命科学研究部 分子血管制御学	ダウン症モデルマウスを用いた脂質代謝正常化と血管病の相関解析

## 第 30 回 (2021 年度) 研究奨励助成対象者 16 名

助成額：1 件につき 100 万円

(五十音順、敬称略)

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
うちだ やすのり 内田 安則	学術 研究員	東北大学大学院 生命科学研究科 細胞小器官疾患学分野	独自開発した高特異的プローブを利用した、細胞内ホスファチジルセリン動態の解析とその制御機構の解明
かなざわ たかのり 金沢 貴憲	准教授	静岡県立大学大学院 薬学研究院 創剤工学研究室	NASH 根治に向けた肝星細胞を標的とする自走型人工 EV ナノ粒子の開発
かまた しょうたろう 鎌田 祥太郎	助教	昭和薬科大学 衛生化学研究室	ASH 治療薬創生に向けての PPAR $\alpha$ / $\delta$ / $\gamma$ 受容体とリガンド複合体の構造的理解
しほや わたる 志甫谷 渉	助教	東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻濡木研究室	リゾフォスファチジン酸受容体 LPA1 の構造解析と NAM の開発
とがし ようすけ 富樫 庸介	教授	岡山大学学術研究院 医菌薬学域・腫瘍微小環境学分野	NAFLD/NASH 肝癌における免疫応答の解明
ながお こうじろう 長尾 耕治郎	助教	京都大学大学院 工学研究科 合成・生物化学専攻 生体認識化学分野	膜脂質の動態制御を介した細胞の機械的性質の調節機構
なかむら ゆうじ 中村 勇治	臨床 研究医	名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野	ミトコンドリア脂質膜の品質管理異常が引き起こす脳形成異常、神経変性のメカニズム解明
にしむら たき 西村 多喜	JST さきがけ 専任研究員	東京大学大学院 医学系研究科 分子生物学分野	脂質プローブ作成に向けたペプチドスクリーニング系の構築
はせがわ しょう 長谷川 頌	特任 助教	東京大学医学部附属病院 慢性腎臓病病態生理学講座	腎脂肪毒性における小胞体・ミトコンドリア接触場の役割解明
はやし ようへい 林 洋平	チーム リーダー	理化学研究所バイオリソース研究センター iPS 細胞高次特性解析開発チーム	銅代謝異常が引き起こす脂肪肝のメカニズム解明
ほそかわ ゆうせい 細川 友誠	医学 研究員	神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学分野	ロイコトリエン A4 水解酵素を介した脂肪組織の健康的増大機構の解明
まえはら と う こ 前原 都有子	助教	大阪医科薬科大学 薬学部 病態生化学研究室	プロスタグランジン F2 $\alpha$ による COPD 炎制御機構の解明とその治療応用に関する研究
みなみ さとし 南 聡	特任助教 (常勤)	大阪大学大学院医学系研究科 遺伝学教室	リソソーム損傷応答を制御することにより動脈硬化に対する新規治療法を開発する
むらお なおや 村尾 直哉	助教	宮崎大学医学部 機能制御学講座 機能生化学分野	小胞体プロテオスタシスを介した脳内コレステロール制御機構の理解
やがい ともき 谷貝 知樹	助教	東北大学加齢医学研究所 生体代謝制御学分野	脂肪肝由来エクソソームの NASH 増悪化における役割の解明
よしだ ゆうや 吉田 優哉	特任 助教	九州大学大学院薬学研究院 薬剤学分野	慢性腎臓病時に脂質代謝異常とビタミン A 蓄積をもたらす腸管免疫変容機構の解析

2021 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条代項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2022 年 6 月

公益財団法人 小野医学研究財団